平成26年度米子市水道事業会計予算について

編成方針

平成 26 年度予算は、平成 19 年度に策定した 10 年間(平成 20 年度~平成 29 年度)の水道事業基本計画をもとにし、更に検証を加えたものに基づいて作成した。 給水収益の減少傾向の中、経常的経費を抑制し、投資的経費については、引き続き 新規配水池設置事業に重点を置き、更に良質で安定的な水源を求めるため西尾原水 源地取水井更新事業を実施する。また、耐震対策を含めた災害対策として、老朽管 更新事業、水管橋更新事業及び緊急時用連絡管布設事業を進めるとともに新庁舎建 設に向けた基本設計に着手する。本予算は一層の安全で良質な水の安定供給を図る ことを目的として編成した。

なお、当年度より改定後の地方公営企業会計基準を適用して財務諸表等を作成している。

予算の概要

1 予 算 規 模

1) 収益的収支

収益的収入総額は3,624,696千円で、消費税率の引上げによる給水収益増加及び会計制度改定に伴う移行処理分である長期前受金戻入益の増加等を 見込み、前年度に比較して390,027千円(12.1%)の増加とした。

収益的支出総額は、4,007,175千円で、会計制度改定に伴う移行処理 分であるその他特別損失ほかの増加により、前年度に比較して1,013,39 1千円(33.8%)の増加とした。

この結果、純損失は382,479千円とした。

2) 資本的収支

資本的収入総額は、2,327,152千円で、主に企業債及び工事負担金収入の増加により、前年度に比較して863,646千円(59.0%)の増加とした。

資本的支出総額は、3,574,510千円で、主に建設改良費の増加により、 前年度に比較して914,719千円(34.4%)の増加とした。

また、そのほかに配水池設置事業において、建設改良費103,268千円その財源として企業債98,300千円を継続費として逓次繰越する予定である。

2 主 な 事 業

1) 米子市、境港市並びに日吉津村における配水管布設替等の改良事業 (4,650m)、下水道工事及び土木改良工事に伴う配水管の布設替 (6,531m)を実

施する。

- 2) 耐震対策を含めた老朽管更新事業(2,460m) を実施する。
- 3) 災害対策事業として、米子市淀江町小波地内緊急時用連絡管布設工事(360 m) を実施する。
- 4) 新規の配水池設置事業を引き続き実施する。
- 5) 西尾原水源地取水井の更新事業を実施する。
- 6) 国道 431 号線の水管橋更新事業を引き続き実施する。(1か所)
- 7) 配水池設置事業に付随して中央送水ポンプ場建設事業を実施する。(車尾水源 地、戸上水源地)
- 8) 新庁舎建設事業として庁舎建設基本設計委託を実施する。